



南部町再発見写真展

# Color of Nanbu

Osenose - おせの背 -

入場無料

地域おこし協力隊  
イマタ  
最終活動!!

会場では、展示の写真集や、そのほかのテーマで自主制作した写真集の販売も行います！

2023

**4.1 SAT**

▶ **4.23 SUN**

[場所]

カフェド穂のか

南部町下中谷538-1

OPEN 11:00~17:00 (月・火は定休日)

**4.29 SAT**

▶ **5.8 SUN**

[場所]

えんがーの富有

南部町市山1087-1 (pa cherry b 横)

OPEN 10:00~17:00

[主催/お問い合わせ] 南部町地域おこし協力隊 今田智子 TEL/080-2898-5178 E-mail/nanbu.ima@outlook.jp



新たな南部町の魅力を再発見できる写真展

# Color of Nanbu × Osenose - おせの背 -

「南部町には何もない。魅力的なものは都会に、そして海外にある。」

高校卒業と共に県外へ。私が南部町の魅力に気がついたのはUターンしてからでした。自分の故郷に対する感じ方が変わり、日常の光景がどれも輝かしく愛おしく見えてカメラを常に持ち歩くことが私の日課になりました。2020年7月に南部町地域おこし協力隊となり、今年2023年6月末に3年の任期満了となります。その集大成として、今まで撮影した写真を用いて展示を行います。自然の色をグラデーションにしたもの、大人の背中だけ集めたものなど、様々な視点で南部町の魅力を楽しんでもらえるのではないかと思います。

会場には、今回の展示テーマ以外で作成した写真集も用意しています。写真家ではないものが撮ったスナップ写真ですが、それだから余計に身近に思っていただけではないでしょうか。

暖かな季節の時期となりますので、ご家族、ご友人、お一人でもお気軽にお出かけください。特に南部町にお住まいの方々に見ていただけたら幸いです。



▲Color of Nanbuより



▲Osenoseより

南部町地域おこし協力隊

**今田 智子** Tomoko Imata

## 経歴

南部町出身。大学進学を機に県外へ。オーストリアのホームステイをきっかけに、海外での生活に興味を持ち、アメリカに交換留学。総合電機メーカーに就職後、2度の海外勤務を経験する。学生時代から旅が好きで、国内は残すところあと一県、海外は約50カ国を訪問した。2020年に南部町にUターンし、なんでもやってみ隊改め地域おこし協力隊として活動中。

## これまでの活動

2021年8月 「イマタの世界あちこち展」開催

2022年3月 「世界の風景に似ちよる南部町」「人生迷える子羊」  
自主制作

2022年5月 「ウクライナを知ろう展」開催

## 主催者在廊日について

各期間の初日(4/1(土)および4/29(土))と最終日(4/23(日)および5/7(日))は終日在廊予定です。その他の在廊日については、南部町地域おこし協力隊の各種SNSにてご案内予定です。



地域おこし協力隊  
Facebook



地域おこし協力隊  
Instagram

## 関連記事

鳥取マガジン(鳥取県移住者インタビュー)

<https://tottorimagazine.com/interview/tottorijumata/>